

「都市工学の技術と倫理」(168020)

3年夏学期 月曜日午後

「都市工学数理演習Ⅰ」の時間と合せ、夏学期前半を「都市工学数理演習Ⅰ」、夏学期後半を「都市工学の技術と倫理」とする。

【課題内容】

(1) 都市工学の倫理に関して学ぶ(7/2(月))

都市工学に関する技術者倫理について、具体的な事例に基づくケーススタディを通じて、倫理事例解決への取り組み方と必要な能力の涵養を目指す。

(2) 都市関連施設を見学し、理解を深める

下表の通り、計5回の見学会を行う。集合時間やレポート課題等の詳細は1階掲示板に掲示されるので、各自注意しておくこと。

また、8/1(水)～8/2(木)の一泊二日で実習旅行に行く。日程、場所等に関しては確定次第、掲示板への掲示や、各コースの演習担当等を通じて連絡する。実習旅行への参加も成績に加味される。

月日	見学場所・内容	引率教員
6/4(月)	マンション紛争の現場を見る	大方教授
6/11(月)	都市の再開発における環境配慮の取り組み	小熊講師
6/18(月)	汐留再開発と浜離宮～臨海副都心・お台場地区	石川教授
6/25(月)	暗渠化された渋谷川の跡をたどる	村上講師
7/2(月)	震災におけるリスクのとらえ方と復興@141講義室	福土准教授
7/9(月)	バリアフリー教室@東大前	大森准教授
8/1(水) ～8/2(木)	実習旅行(東日本大震災被災地)	大森准教授 ・栗栖講師

(3) 成績判定について

7/2(月)の「都市工学の倫理に関する講義・演習」を受講し、(実習旅行を含めて)見学会に一定回数以上参加することを単位認定の条件とする。

【問合せ先】

大森宣暁(nobuaki@ut.t.u-tokyo.ac.jp) 栗栖聖(kiyo@env.t.u-tokyo.ac.jp)